

平成25年奈良県地価調査 結果概要

本県の地価は、依然として下落基調にあるが、下落率は縮小し、全用途（林地除く。）の対前年平均変動率が▲1.0%（昨年▲1.6%）となった。

〈住宅地〉

- 平均では、▲1.0%（昨年▲1.5%）となり、5年連続の下落となった。
- 昨年からの継続調査地点（204地点）のうち、23地点で上昇、22地点で横ばい、159地点で下落となった。
- 奈良市、生駒市の平均変動率が上昇に転じ、その他の市町村でも概ね下落率は縮小となり、人気のある住宅地を中心に需要が集中する傾向が見られる。

〈商業地〉

- 平均では、▲1.0%（昨年▲1.7%）となり、5年連続の下落となった。
- 昨年からの継続調査地点（43地点）のうち、7地点で上昇、10地点で横ばい、26地点で下落となった。
- 県中南部商業地は、駅前商店街、路線商業地とも引き続き下落傾向にある。